八尾市工業集積に向けた調査検討等支援業務仕様書

１　背景・目的

八尾市は、中小企業を中心とした「ものづくりのまち」として高い知名度を誇り、全国トップシェアの出荷額である歯ブラシ生産や、金属製品、電子機器等、伝統的な製品から最先端技術に至るまで、多種多様な産業が集積している。

地域経済の活性化と安定した雇用の創出を進めるためには、国内外の企業誘致に積極的に取組み、税収増加、雇用の創出を推進していくことが求められており、これら課題に対応するため、令和３年度は、八尾市工場等立地推進審議会において、市内工業集積のさらなる維持・推進を図るための検討を進めた。

本業務では、今後、八尾市が工業集積施策を進めるための更に具体的な手法やスキームを確立することを目的として実施するものである。

２　業務内容

八尾市が効果的な工業集積を進めることを目的に策定する事務事業に必要な各種調査、分析及び報告書の作成を行う。

３　作業項目

（１）以下の項目に関する技術的な課題や事例、関係法令の調査、分析、実施手法の検討・検証並びに報告書を作成すること。

ア）工場立地法に規定する工場を市内に新規立地する際に、立地企業が実施できる環境貢献（例：ゼロカーボンへの取組み、省エネルギー機器の設置等）の事例又は手法

イ）工場用地（製造業者等が事業の用に供するために必要とする農地を含む。）を求める事業者と、工業系地域で新たに発生する売却土地（農地など）をマッチングさせる制度に関する事例、手法並びに課題

ウ）市町村が国有地を購入し、民間へ売却する一般的な手順書（購入時や売却時の注意すべき事項、法令や規則等により遵守しなければならない事項等をまとめた手順書）の作成

（２）上記項目について八尾市と協議を行い、資料の作成、助言を行うこと。また、定期的（計６回程度）に実施するアドバイザー（学識経験者）との打ち合わせにおける議事録の作成、アドバイザーからの確認項目等の調査を行うこと。

（３）上記の調査・検討等に基づき得られた成果を取りまとめ、対外的な報告書として作成すること。

※上記業務について、八尾市都市政策課や環境保全課等、他課と連携した取組み

を行う場合は、当該連携事業に即した支援を実施すること。

４　スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  | アドバイザー会議 |  |  |  |
|  |  |  | 八尾市との打ち合わせ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 調査・検討・資料作成等 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 報告書  作成 |

５ 納入成果品

（１）各種調査分析資料作成

（２）アドバイザー会議の議事録作成

（３）最終報告書作成